

2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [浜松学院中学校] 担当教諭名 [イアン・クリステンソン] (2年A組 25名)

相手国・地域 [フランス]

海外学校名 [College Saint-Anatoile] 担当教諭名 [Maud Blondeau]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイルプロジェクト	13
	特別活動	国際理解	13
	道徳	ヨーロッパについて調べよう	15

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	道
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	人生は1本の道であるという考えの元、国境を越えて共に歩むことで、平和的な未来を創造することに繋がる。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
今回のアートマイルプロジェクトを通して、自分と世界のつながりを意識することができたと共に、海外に住む同年代の生徒と協力し、ひとつの作品を完成させることの達成感や喜びを味わうことができた。また、自己紹介カードや写真のやりとりを通じて、英語への関心をさらに深めることができた。	フランスの相手校との時差の関係で、スカイプを使用した交流をすることができなかった。動画等でフランス訛りの英語に触れる機会があったが、実際に話をすることができれば、もっと英語への興味・関心が高まり、生徒たちにとっても貴重な体験になったものと思われる。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
フランスという国については、名前は聞いたことがあるが、場所、名産品、観光名所等については全く知らない生徒が多かった。交流をすすめていくうちに、調べ学習で様々なことを知り、国際理解を深めることができた。また、すすんでフランスについて調べてくる生徒もあり、意識の変化があったようである。	教員のフランスに関する知識はある程度あったが、生徒と共に調べ学習をすすめる中で、新たに得た知識もあり、生徒同様良い経験になった。グループ学習によるアクティブラーニングも取り入れ、今後もこういった国際交流活動を取り入れた授業を、積極的に取り組んでいきたいと考えている。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	調べ学習 自己紹介の手紙	簡単な自己紹介は英語の授業内にて学習済みではあったが、英語の手紙の書き方等を英語教員に教わり、楽しみながら書くことができた。	総合 特別活動
共有 テーマ学習	10月	テーマに関する調べ学習	テーマを細分化し、グループにわけ、調べたことを模造紙にまとめ、発表させた。資料は本校図書館、そして近隣図書館にて生徒自身が探した。各グループで理解が深まったようだった。	総合 特別活動
融合 メッセージ 壁画デザイン	11月	壁画デザインの考案 下絵完成	まずテーマに沿った下絵を全員で考案し、中でも最も意見の多かったデザインを集め、下絵とした。その際、改めてテーマについて理解を深める事ができたようであった。	総合 特別活動
創造 壁画制作	12月	壁画制作 クリスマスカード作成	5グループにわかれ、放課後や授業内の時間を使い、グループの仲間と協力して色を塗る事ができた。また、クリスマスカードを作成した。返事が待ち遠しい様子であった。	総合 特別活動
評価 振り返り 自己評価	3月	振り返り 本校紹介	フランスから送られてきた完成した壁画をクラスで観賞し、国際交流をすることの楽しさ、そして達成感を味わったようであった。	総合 特別活動

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	5	模造紙等に学習成果をまとめ、発表した際、他グループからの質問にも適宜対応する事ができたため。
異文化の理解	A	5	異文化に興味を持ち、また自文化と比較する中で、さらに理解を深め、もっと知りたいという欲求を感じる事ができたため。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	自己紹介カードやクリスマスカードを作成する際、英語を使用する事ができ、様々な言い回しを学習する事ができたため。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	本校図書館、そして近隣図書館にて必要な資料を収集し、それらを活用することができたため。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	A	5	グループで協力して壁画を完成させる事ができ、相手校とカードのやりとりをする事で繋がりをを感じる事ができたため。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	調べ学習や壁画制作を通して、クラスメイトの新たな一面を知り、絆を深めることができたため。
学習を追究する意欲	B	4	調べ学習をすすめる中で、もっと知りたいという興味・関心を生徒に感じる事ができたため。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	B	4	自分の思い描いているイメージを絵や言葉にし、作品を完成させることができたため。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	C	4	完成した作品をクラスで観賞し、自文化と異文化の違いや共通点を見つけ、正しく評価する事ができたため。